

気候変動アクション日本サミット 2024 の見どころ

(2024/10/8 現在のプログラムに基づいて作成)

■国連事務総長特別顧問（気候行動および公正な移行担当）セルウィン・ハート氏による基調講演

グテーレス国連事務総長の特別顧問としてパリ協定や SDGs 達成に向け、国際的な気候野心の強化に取り組むセルウィン・ハート氏から気候変動の現状や対策の緊急性についてお話をいただきます。ハート氏はカリブ開発銀行の気候顧問、バルバドスの気候変動首席交渉官、小島嶼国連合の調整官兼資金調達担当首席交渉官など、気候行動に関する指導的役職を歴任しています。



セルウィン・ハート

■パネルディスカッション「気候変動アクション最前線 2024」

<セッション1 日本の気候変動政策を変える | JCI メッセージの実現に向けて>

再エネの発電容量 3 倍化に向けて企業とともに日本のエネルギー政策への提言を公表した RE100、自社の排出ゼロのみならず社会全体の脱炭素化に取り組むパナソニック、日本の気候変動政策に対して提言を行っている日本若者協議会、日本の大学として初めて国連責任投資原則 (PRI) に署名し、ESG 投資を通して持続可能な社会の実現を目指す上智大学を招き、1.5 度目標を実現するため、これからの日本の気候変動政策はどうあるべきか議論します。



オリバー・ウィルソン



楠本 正治



芹ヶ野 瑠奈



引間 雅史



国谷 裕子

<セッション2 再生可能エネルギー容量 3 倍を実現する>

脱炭素の鍵となる再エネ。各地で先進的に取り組みを進める方々を招き、再エネ容量 3 倍の国際合意を日本でどのように実現するか議論します。RWE Renewables Japan から洋上風力、エコワークスから建物太陽光、小田原かなごてファームから営農型太陽光発電、デジタルグリッドからコーポレート PPA についてお話いただき、日本がもつ再エネポテンシャルを最大限に引き出す道筋を議論します。



イェンス・ボグステッド・オーフェルト



小山 貴史



小山田 大和



豊田 祐介



高瀬 香絵

<セッション3 高まる非政府アクターの力を結集する>

子どもたちがサッカーを続けられる環境を守るため気候アクションに取り組む Jリーグ、気候変動が医療・健康にもたらす影響の観点から医療分野の脱炭素や啓発に取り組むみどりのドクターズ、日常的な気象と気候変動を関連付けた発信の強化に取り組む気象予報士、気候変動問題の解説・発信を続ける気候科学者を招き、日本で脱炭素社会に向けた機運をどのように醸成していけばよいか議論します。



井田 寛子



江守 正多



辻井 隆行



横田 啓



松川 恵美

■ニガール・アルパダライ国連 COP29 気候変動ハイレベルチャンピオン、米国大統領上級顧問（国際気候政策担当）ジョン・ポDESTA氏から日本へのメッセージ

JCAS 冒頭には、世界の非政府アクターが参加する「Race To Zero」の取り組みをリードするハイレベルチャンピオンのニガール・アルパダライ氏、米国大統領上級顧問（国際気候政策担当）のジョン・ポDESTA氏が登場します。

アルパダライ氏は今年の COP 開催国であるアゼルバイジャンの国会議員で、国連から指名されたハイレベルチャンピオンとして、非政府アクターによる野心的な気候変動対策の拡大と強化に取り組みます。

ポDESTA氏は、クリントン政権の大統領首席補佐官やオバマ元大統領の顧問などを務め、長年気候変動や環境政策の立案に携わってきました。今年、大統領気候特使ジョン・ケリー氏の退任を受け、大統領の国際気候政策上級顧問に加え、気候変動政策を国際的観点からも担当しています。お二人から日本に寄せられるメッセージにご注目ください。



ニガール・
アルパダライ



ジョン・ポDESTA

■日時：2024年10月18日（金）14:00-18:00

■開催形式：会場来場またはオンライン視聴

■参加費無料・要事前 Web 登録

→参加登録・プログラム詳細はこちら

<https://japanclimate.org/news-topics/jcas2024/>